

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド（為替ノーヘッジ型）・証券投資信託
組成会社（運用会社）	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
販売委託元	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	この商品は、主として米国のハイイールド債に投資し、安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、主要投資対象や運用内容について十分な知識や投資経験を有する、あるいは説明を受け商品内容を理解していただける、中長期での資産形成を目的とし、分配を享受したいとする投資家のご投資を想定しております。 この商品は、元本割れリスクを許容する投資家向けです。なお、投資家のこの商品の購入価額によっては、分配の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。
パッケージ化の有無	この商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズです。投資先のファンドは、個別に購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問例）① あなたの信用金庫が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。
	投資先などの破綻や債務不履行の発生による影響を受けます。
	為替相場の変動による影響を受けます。
〔参考〕過去1年間の収益率	7.6%（2025年10月末現在）
〔参考〕過去5年間の収益率	平均 10.6% 最低 -3.1%（2025年4月）最高 25.7%（2024年4月） （2020年11月～2025年10月の各月末における直近1年間の数字）

※損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

- （質問例）④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	3.025%（税込） 投信インターネットサービスご利用のときは2.42%（税込） ※ただし定時定額取引申込みの場合は除く。
継続的に支払う費用（信託報酬など）	純資産総額に対し年率1.76%（税抜き1.6%）、投資対象資産を含めた実質費用は年率1.76%（税抜き1.6%）程度。また、その他の費用・手数料がかかります。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※上記以外に生じる費用を含めて、詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問例）⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還日は2028年10月12日です。ただし、償還延長や繰上償還を行う場合があります。

この商品をお客様が換金や解約しようとする場合には、信託財産留保額として0.3%をご負担いただくほか、一定の制限や不利益が生じる場合があります。

大口の換金、取引所等における取引停止等の場合には、換金や解約ができないことがあります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問例）⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

### 5. 当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う信託報酬のうち、組成会社等から0.77%（税抜き0.7%）の手数料をいただきます。これは各種書類の送付、口座管理、情報提供等の対価です。

当金庫は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

(URL) <https://www.shinkin.co.jp/hyoshin/hyoshin/fiduciaryduty.html>

（質問例）⑨ あなたの信用金庫が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの信用金庫やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの信用金庫やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの信用金庫では、どのような対策をとっているのか。

### 6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

この商品は、NISAの対象ではありません。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、当 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した「目論見書補完書面」

（URL）<http://www.shinkin.co.jp/hyoshin/tameru/investment.html>

※PDF 形式で掲載しています。

- ・ 組成会社が作成した「目論見書」

（URL）[https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/hyoshin\\_asp/pc/fund.aspx](https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/hyoshin_asp/pc/fund.aspx)

※PDF 形式で掲載しています。